

# たんぽぽだより

2024年 1月号



## あけましておめでとうございます

### 今年も子ども達が健やかに育ちますように

今年も保育サロンたんぽぽをよろしくお願い致します。

昨年末は、職員のインフルエンザ感染により、保護者の皆様には年末の忙しい中、ご迷惑をおかけいたしました、ご協力いただき大変感謝しています。

子ども達への感染が思ったより、少なかった事が何よりでした。

新しい年になり、どんな年になるのかとワクワクしていた時に、大きな地震のニュースに心が痛みます。亡くなられた方や、現在も救助を待っている方々、不安な毎日を送っている方がたくさんいらっしゃいます。

遠く離れた私たちが、出来る事は心を寄せ、募金すること位しかないのかもしれませんが、暗い気持ちになるのではなく、『生かされていること』、安心して暖かい食事が取れ、暖かい部屋で過ごし、やわらかいお布団で眠れる事など、日常あまり意識せずに『あるもの』に意識を向け、当たり前だと思っている事が『当たり前にある事が真の幸せである』事に気付き感謝を忘れないようにしようと、改めて思いました。

被災地の皆様が少しでも早く穏やかな日々を取り戻されることを祈ります。

**生活リズムの乱れは、朝ごはんを取り戻す!**

年末年始のお休みをゆっくり楽しんだことと思います。ただ、長期のお休みで気になるのが生活リズム。遅寝遅起き、食事時間もバラバラになってしまっていないですか。

乱れてしまった生活リズム。まずは食生活から戻します。決まった時間に起きて、しっかりと朝ごはんを食べる……一日のスタートから整えていきましょう。

**おなかの  
かぜに注意しましょう**

急なおう吐や激しい下痢を起こすノロウイルスは、吐いた物（おう吐物）などから感染します。感染力がとても強いので、おう吐物が残っていると、乾いて飛び散り、感染が広がることもあります。おう吐物はきれいに除去し、塩素系消毒液でしっかり消毒しましょう。

ご家庭で胃腸炎の症状のある方がいる場合は、保育者にお知らせください



1がつの目標

## 季節の遊びや行事を楽しむ

～寒さに負けない元気っこ

### 1月の保育内容

**つぼみ組(0歳児)目標：**一人ひとりの生活のリズムで寒い冬を健康に過ごす

簡単な身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。  
言葉を発する子どもたちが増えてやり取りを楽しんだりジェスチャーで言いたいことを伝えようとし成長を感じるようになりました。それに伴い玩具の取り合いでトラブルになることもしばしばですがすぐに仲裁に入らずに様子を見ているうちに相手を許すなど解決する力をもっている事に驚かされます。  
さて新しい年はやりたい気持ちいっぱいにつぼみ組さんなのでできることをどんどん増やして行けたらなと思います。

**もも組(1歳児)目標：**寒さに負けず、体を動かして元気に遊ぶ。

生活の流れを見通し、身の回りのことを自分でやってみようとする。  
友だち同士で言葉を交わしながら、遊ぶ姿が見られるようになりました。  
もも組さんは、食後の歯みがきや着替えなどを少しずつ頑張っています。仕上げ磨きの後は、自分でコップを取りうがいも出来ます。着替えや身の回りの事が少しずつできるようになり、自分で出来た喜びを共有し、伸び伸びと楽しんで健康に過ごしたいと思います。

**ゆり組(2歳児)目標：**身近な冬の自然にふれながら元気に遊ぶ。

友だちや保育者と一緒に正月遊びや集団遊び、ごっこ遊びを楽しむ。  
冬の本格的な寒さの中でも子どもたちは元気に走り回っています。先日降った雪に子どもたちは大喜びで、コップに入れて触ってみては「冷たいね」「気持ちいい」と笑顔を見せていました。生活面では脱いだ上着をハンガーにかけてはファスナーやボタンを留めたりするなど出来る事が増えています。今月も子どもたちの出来た！に共感しながらお正月の遊びを たのしみたいと思います。

うた：たこ ゆげのあさ りんごとみかん ゆき 他

保育サロン  
たんぽぽ